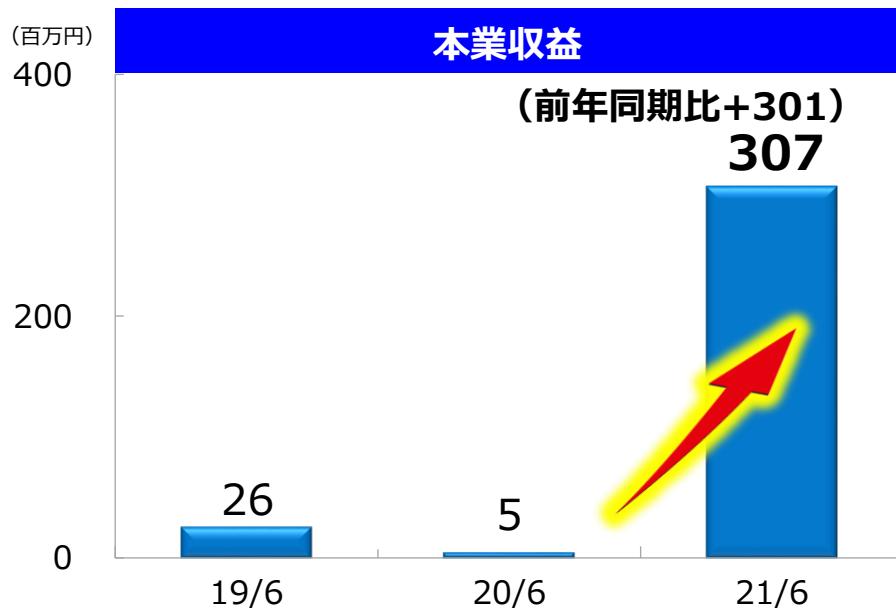


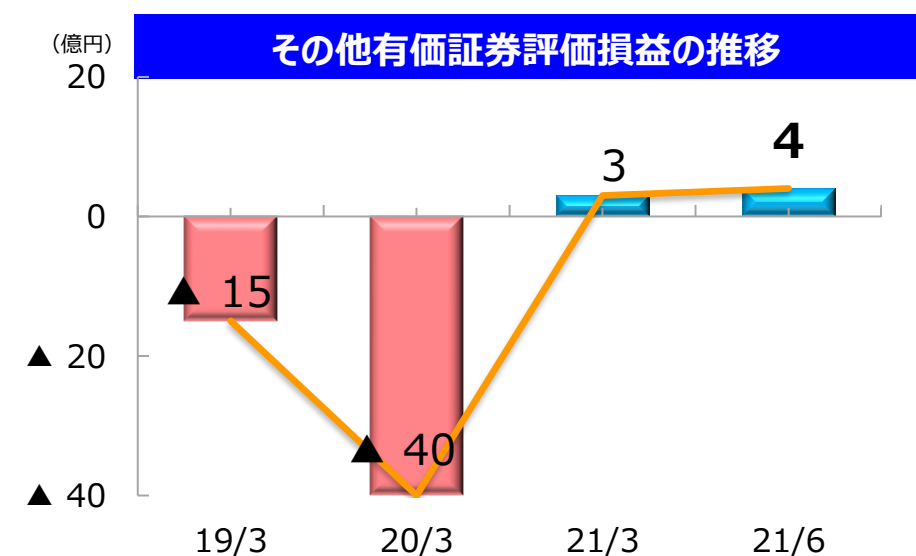
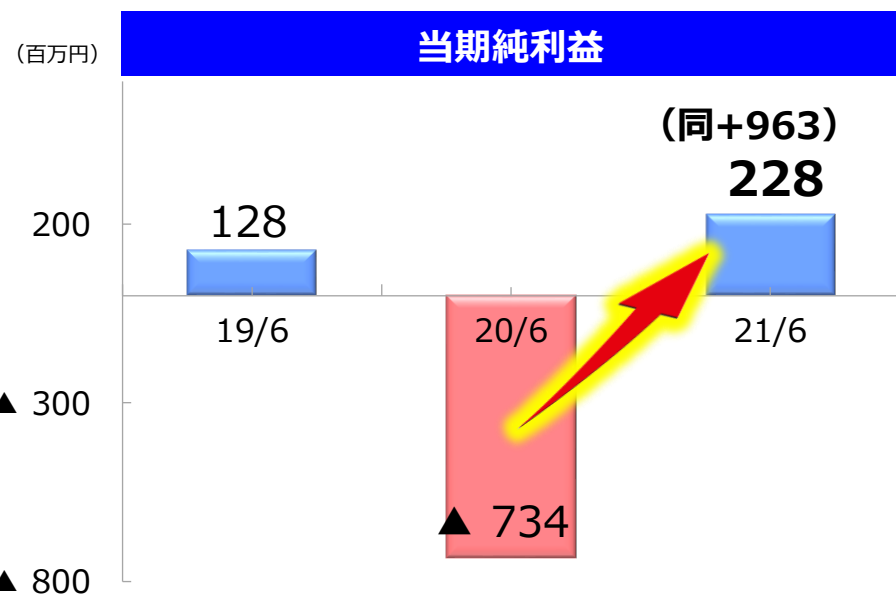
# 2021年度 第1四半期 (2021年6月期) 決算の概要

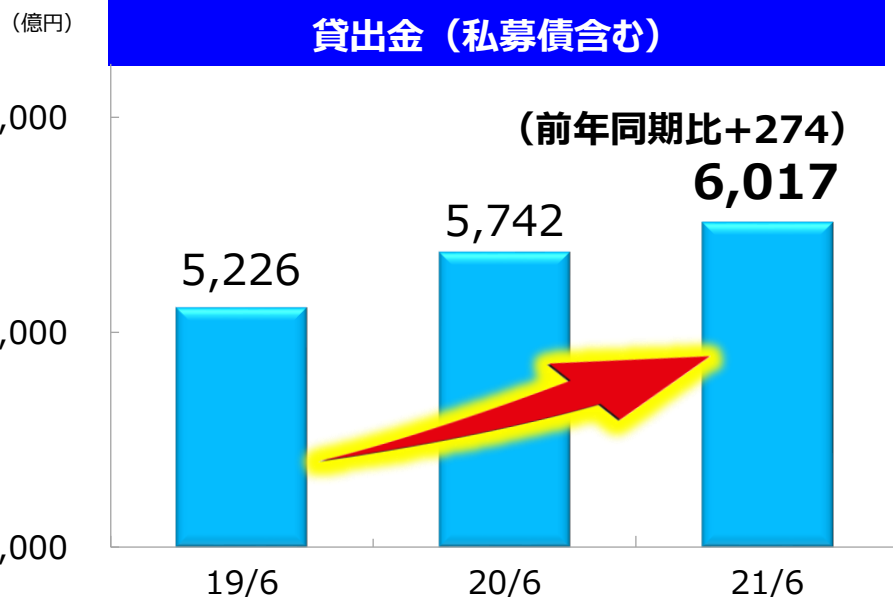
数字は原則として単体ベース、単位未満切捨て

- 2021年6月期決算トピックス 《 本業収益の増加 》 P. 1
- 2021年6月期決算トピックス 《 貸出金・預金等の増加 》 P. 2
- 2021年6月期の実績 P. 3
- 経営理念 P. 4
- 創立100周年記念事業について ① P. 5
- 創立100周年記念事業について ② P. 6
- 創立100周年記念事業について ③ P. 7

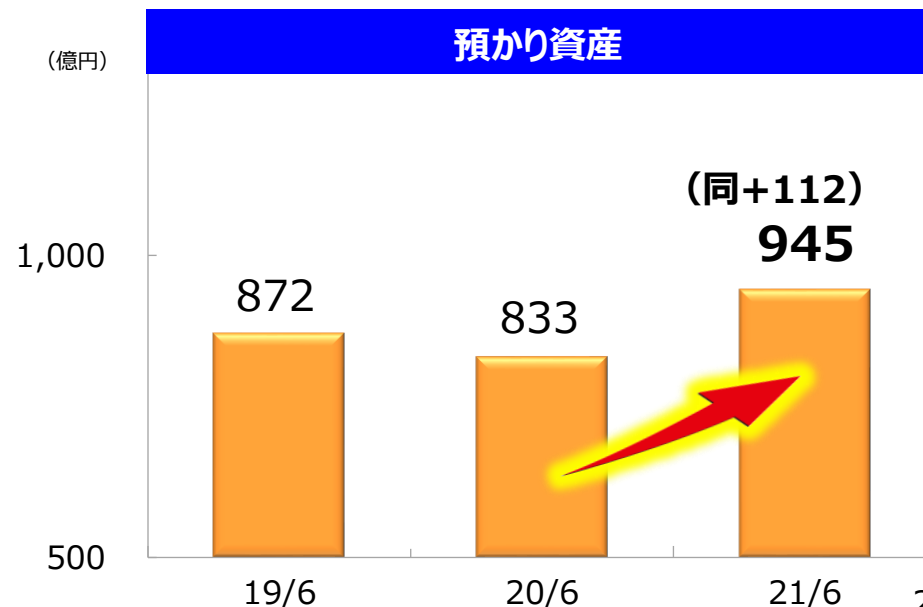
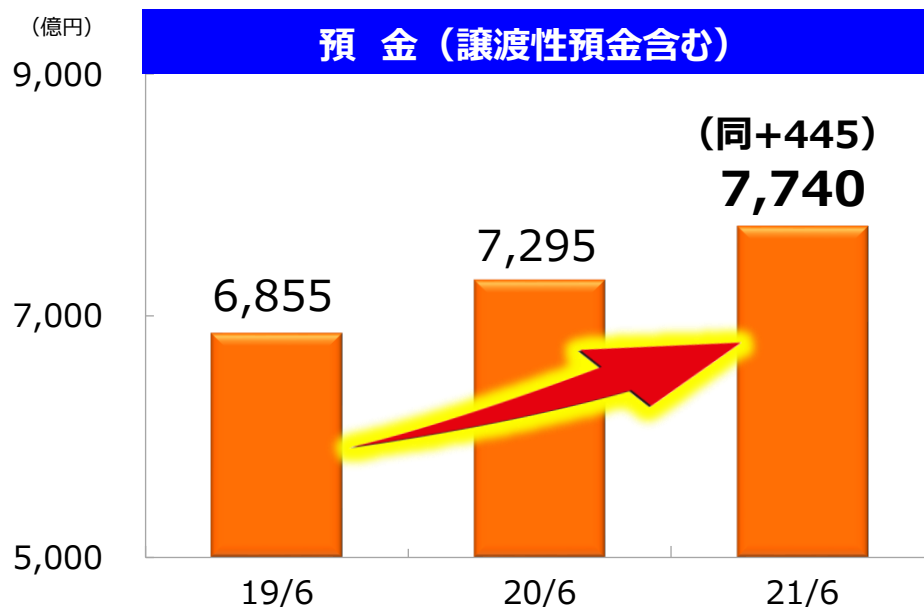


- 金融機関の本来の収益力をあらわす**本業収益** (投信解約益を除くコア業務純益)は、**307百万円**(前年同期比+**301百万円**)と大幅に増加。中期経営計画の年間1,000百万円の目標に対し順調に推移。
- **当期純利益**も、228百万円 (同+**963百万円**) と大幅に増加。V時回復に向け順調なスタート。
- **有価証券運用**は、SBIグループへの委託に切り替え債券中心の運用に変更。安定した収益を確保。その他有価証券評価益は拡大。





- **貸出金 (私募債含む)** は、私募債や住宅ローンの増加などにより、前年同期比+274億円増加し、**6,017億円**。
- **預金 (譲渡性預金含む)** は、個人預金および法人預金の増加により、同+445億円増加し、**7,740億円**。
- **預かり資産** は、投資信託および保険の増加などにより、同+112億円増加し、**945億円**。



## 単体

(単位：百万円)

	21/6	20/6	前年度比
1 経常収益 (①+⑦)	2,611	2,402	209
2 業務収益①	2,569	2,349	220
3 貸出金利息	1,674	1,566	107
4 有価証券利息配当金⑦	184	188	▲3
5 (A)投信解約益	-	48	▲48
6 受入手数料	682	582	100
7 国債等債券売却益②①	0	-	0
8 業務費用③	2,277	2,362	▲85
9 一般貸倒引当金繰入④	15	46	▲31
10 国債等債券売却損・償還損・償却⑤⑥	1	21	▲19
11 営業経費	1,933	1,949	▲16
12 人件費	890	903	▲12
13 物件費	905	858	46
14 業務純益⑥ (①-③ (金銭の信託見合費用除く))	291	▲13	305
15 (B)コア業務純益 {⑥- (②-⑤) +④}	307	54	253
16 <b>本業収益 (投信解約益除くコア業務純益) (B)-(A)</b>	<b>307</b>	<b>5</b>	<b>301</b>
17 臨時収益⑦	42	52	▲10
18 株式等売却益⑧	-	-	-
19 償却債権取立益	11	20	▲8
20 臨時費用⑧	98	768	▲670
21 個別引当金繰入額	69	96	▲27
22 株式等売却損・償却⑨	0	638	▲638
23 臨時損益⑨ (⑦-⑧)	▲55	▲715	659
24 経常利益 (⑥+⑨)	236	▲728	965
25 特別損益	20	▲0	20
26 四半期純利益	228	▲734	963
27 不良債権処理費用	84	142	▲58
28 有価証券関係損益 (⑦+①-②+⑩-⑪)	183	▲471	655

## 21年6月期 損益状況

## 21年6月期は増収増益。

- 業務収益は2,569百万円と、前年同期比+220百万円の増収。
  - ・ 貸出金利息は、貸出金利回りが同0.019%上昇し、平残が27,431百万円増加したことにより、同+107百万円の増加。
  - ・ 有価証券利息配当金は、利回りが同0.100%低下したことから▲3百万円の減少。
  - ・ 受入手数料は、法人においては私募債発行手数料、個人においては投信販売や金融商品仲介手数料の増加などにより、同+100百万円の増加。
- 業務費用は2,277百万円と、同▲85百万円の減少。
  - ・ 国債等債券売却損・償還損は、ロスカット等の減少から同▲19百万円の減少。
  - ・ 営業経費は、DX化の推進による経費や減価償却費など物件費が増加したものの、人件費などの減少 (同▲12百万円) により、同▲16百万円の減少。
- 業務純益は291百万円 (同+305百万円)、コア業務純益は307百万円 (同+253百万円)、本業収益 (投信解約益を除くコア業務純益) は307百万円 (同+301百万円) と着実に増加。
- 経常利益は236百万円 (同+965百万円)、四半期純利益は228百万円 (同+963百万円) と黒字を計上。
- 貸出金利息や受入手数料の増加、有価証券関係損益の改善、および営業経費や不良債権処理費用の減少により、増収増益となる。

## 【 経営理念 】

### 福島のために

福島銀行は、地元企業の本業支援やお客さまの資産形成のお手伝いを通して、福島の発展に貢献します。

### お客さまのために

福島銀行は、お客さまが直面している課題に正面から共に向き合い、常にお客さまの目線で、高い倫理観を持って行動します。

### そして未来を育むために

福島銀行は、お客さまの幸せを将来にわたり追求できる人材の育成に尽力し、生き甲斐と幸福感をもって働ける職場づくりを目指します。

## 1. 100周年記念事業の目的

- 当行は、2022年11月27日に創立100周年を迎えます。この100周年は、お客さま、地域社会、株主の皆さまをはじめ、当行に関わっていただいた多くの皆さまのご支援があってこそ迎えることができました。皆さまに感謝の意味を込めて、100周年記念事業を実施いたします。
- 本事業のテーマは、当行の経営理念でもある「**福島のために**」、「**お客さまのために**」、「**そして未来を育むために**」といたします。
- 期間は、「**プレ100周年**（2021年度）」、「**リアル100周年**（2022年度）」、「**ネクスト100周年**（2023年度）」の**3年間**として、各種記念事業を展開いたします。

## 2. 100周年記念事業の概要 《 下記の事項を現在検討中です 》

- 記念商品・サービス等の新規取扱（預金、預かり資産、融資商品等）
- 記念式典・講演会等の実施
- 100周年記念誌の発行
- ロゴマークの作成（ポスターや広告、資料などに掲載予定）
- SDGsに資する助成金設立や寄付等の実施
- 行内記念コンクール・イベント等の実施

## 3. 100周年記念定期預金の取扱開始 《 予定 》

### ● 商品名： 100周年記念「ふくしま応援定期預金」

～ 創立100周年を記念し、SDGsの取組みの一環として取扱う商品 ～

- 対象：個人・法人のお客さま
- 預入期間：1年（自動継続扱い）
- 預入金額：10万円以上（1円単位）※原則新規の預入
- 金利：店頭表示金利
- 販売目標：100億円
- 取扱期間：2021年10月1日（金）～2022年3月31日（木）
- 特典：
  - ① 個人…「ふくしま逸品モール」（注）の商品5,000円相当を抽選で200名様に贈呈いたします。（50億円達成時100名様抽選、100億円達成時に100名様、計200名様）
  - ② 法人…希望されるお客さまは、当行HPにて会社名を公表させていただきます。（残高2千万円以上）
  - ③ 寄付…2022年3月31日残高の0.003%相当分（最大30万円）を福島県内の福祉関連団体等に寄付いたします。

（注）福島県内企業の販路拡大を目的に、地場産品を生産・販売している企業を福島銀行のホームページで紹介しているサイトです。



## 4. 100周年記念事業 ロゴマーク

- 創立100周年を記念し、“100”の数字を当行のコーポレートカラーである赤と黄色で表現しました。
- “100”の下線部は、当行が地域と共に将来へ向け発展、飛躍していく姿を表しています。
- 地域のお客さま、株主さまをはじめ当行に関わって頂いているすべての皆さまに感謝を含めてロゴマークを「**おかげさまで 100th**」とし、当行の経営理念である「**福島のために**」「**お客さまのために**」「**そして未来を育むために**」を当行の決意として表しました。



(お問い合わせ先) 株式会社福島銀行 総合企画部 猪股徹也、市川清人 TEL : 024(525)2525 FAX : 024(536)5338

本資料には、将来の業績および計画等に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績に影響を与える不確実な要因によって将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。また、事業戦略や業績など、将来の見通しに関する事項には、一定のリスクや不確実性等が含まれております。